

収 支 計 算 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産受取利息収入	1,515,721	1,515,721	0	
② 特定財産運用収入				
特定財産受取利息収入	2,500	2,500	0	
③ 寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
④ 雑収入				
普通預金受取利息収入	80	80	0	
⑤ 基本財産収入				
基本財産収入	0	0	0	
⑥ 引当金戻入				
貸倒引当金戻入	0	0	0	
事業活動収入計	1,518,301	1,518,301	0	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	265,250	3,091,033	△ 2,825,783	
教育助成費支出	200,000	196,560	3,440	
会議費支出	60,000	50,941	9,059	
旅費交通費支出	5,000	4,532	468	
消耗品費支出	250	0	250	
雑費	0	0	0	
貸倒引当金繰入	0	2,839,000	△ 2,839,000	
② 管理費支出	265,750	235,077	30,673	
会議費支出	60,000	50,940	9,060	
旅費交通費支出	5,000	4,532	468	
消耗品費支出	750	0	750	
支払手数料他	200,000	179,605	20,395	
雑費	0	0	0	
事業活動支出計	531,000	3,326,110	△ 2,795,110	
事業活動収支差額	987,301	△ 1,807,809	2,795,110	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
奨学金準備資産等取得支出	0	△ 1,807,809	1,807,809	
投資活動支出計	0	△ 1,807,809	1,807,809	
投資活動収支差額	0	1,807,809	△ 1,807,809	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	987,301	0	987,301	
前期繰越収支差額	39,459,750	250,000	39,209,750	
次期繰越収支差額	40,447,051	250,000	40,197,051	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲は、流動資産の普通預金・未収利息である。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	250,000	250,000
未収利息	0	0
次期繰越収支差額	250,000	250,000

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	250,000	250,000	0
流動資産合計	250,000	250,000	0
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	197,648,002	197,711,093	△ 63,091
普通預金	651,998	588,907	63,091
基本財産合計	198,300,000	198,300,000	0
(2) 特定資産			
奨学金準備資産	19,565,941	17,626,750	1,939,191
奨学金貸与金	20,343,000	21,251,000	△ 908,000
未収利息	436,873	436,873	0
貸倒引当金	△ 2,839,000	0	△ 2,839,000
特定資産合計	37,506,814	39,314,623	△ 1,807,809
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	235,806,814	237,614,623	△ 1,807,809
資産合計	236,056,814	237,864,623	△ 1,807,809
II 負債の部			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	198,300,000	198,300,000	0
指定正味財産合計	198,300,000	198,300,000	0
(うち基本財産への充当額)	(198,300,000)	(198,300,000)	(0)
2. 一般正味財産	37,756,814	39,564,623	△ 1,807,809
(うち特定資産への充当額)	(37,506,814)	(39,314,623)	(△ 1,807,809)
正味財産合計	236,056,814	237,864,623	△ 1,807,809
負債及び正味財産合計	236,056,814	237,864,623	△ 1,807,809

貸借対照表内訳表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
普通預金	175,000	75,000	0	250,000
流動資産合計	175,000	75,000	0	250,000
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	138,353,601	59,294,401	0	197,648,002
普通預金	456,399	195,599	0	651,998
基本財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(2) 特定資産				
奨学金準備資産	19,565,941	0	0	19,565,941
奨学金貸与金	20,343,000	0	0	20,343,000
未収利息	436,873	0	0	436,873
貸倒引当金	△ 2,839,000	0	0	△ 2,839,000
特定資産合計	37,506,814	0	0	37,506,814
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	176,316,814	59,490,000	0	235,806,814
資産合計	176,491,814	59,565,000	0	236,056,814
II 負債の部				
負債合計	0	0	0	0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(うち基本財産への充当額)	(138,810,000)	(59,490,000)	(0)	(198,300,000)
2. 一般正味財産	37,681,814	75,000	0	37,756,814
(うち特定資産への充当額)	(37,506,814)	(0)	(0)	(37,506,814)
正味財産合計	176,491,814	59,565,000	0	236,056,814
負債及び正味財産合計	176,491,814	59,565,000	0	236,056,814

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,515,721	1,515,721	0
特定財産運用益			
特定財産受取利息	2,500	2,506	△ 6
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
雑収益			
普通預金受取利息	80	165	△ 85
経常収益計	1,518,301	1,518,392	△ 91
(2) 経常費用			
事業費	3,091,033	253,853	2,837,180
教育助成費	196,560	194,400	2,160
会議費	50,941	55,350	△ 4,409
旅費交通費	4,532	4,103	429
雑費	0	0	0
貸倒引当金繰入	2,839,000	0	2,839,000
管理費	235,077	248,840	△ 13,763
会議費	50,940	55,351	△ 4,411
旅費交通費	4,532	4,103	429
支払手数料他	179,605	189,386	△ 9,781
雑費	0	0	0
経常費用計	3,326,110	502,693	2,823,417
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,807,809	1,015,699	△ 2,823,508
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,807,809	1,015,699	△ 2,823,508
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入益	0	126,420	△ 126,420
経常外収益計	0	126,420	△ 126,420
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	126,420	△ 126,420
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,807,809	1,142,119	△ 2,949,928
一般正味財産期首財産残高	39,564,623	38,422,504	1,142,119
一般正味財産期末財産残高	37,756,814	39,564,623	△ 1,807,809
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,515,721	1,515,721	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 1,515,721	△ 1,515,721	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	198,300,000	198,300,000	0
指定正味財産期末財産残高	198,300,000	198,300,000	0
III 正味財産期末残高	236,056,814	237,864,623	△ 1,807,809

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,061,005	454,716	0	1,515,721
特定財産運用益				
特定財産受取利息	2,500	0	0	2,500
受取寄付金				
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益				
普通預金受取利息	40	40	0	80
経常収益計	1,063,545	454,756	0	1,518,301
(2) 経常費用				
事業費	3,091,033	0	0	3,091,033
教育助成費	196,560	0	0	196,560
会議費	50,941	0	0	50,941
旅費交通費	4,532	0	0	4,532
雑費	0			0
貸倒引当金繰入	2,839,000	0	0	2,839,000
管理費	0	235,077	0	235,077
会議費	0	50,940	0	50,940
旅費交通費	0	4,532	0	4,532
支払手数料他	0	179,605	0	179,605
雑費	0	0		0
経常費用計	3,091,033	235,077	0	3,326,110
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,027,488	219,679	0	△ 1,807,809
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,027,488	219,679	0	△ 1,807,809
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	219,663	△ 219,663	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,807,809	0	0	△ 1,807,809
一般正味財産期首財産残高	39,489,623	75,000	0	39,564,623
一般正味財産期末財産残高	37,681,814	75,000	0	37,756,814
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,061,005	454,716	0	1,515,721
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 1,061,005	△ 454,716	0	△ 1,515,721
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産期末財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
III 正味財産期末残高	176,491,814	59,565,000	0	236,056,814

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 長崎銀行本店営業部	運転資金として	250,000
流動資産合計				250,000
(固定資産)	投資有価証券	第327回長期国債10年	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	197,648,002
基本財産	普通預金	長崎銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	651,998
特定資産	奨学金準備資産	普通預金及び定期預金 長崎銀行本店営業部	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	19,565,941
	奨学金貸与金	奨学生30名	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	20,343,000
	未収利息	第327回長期国債10年の利息	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	436,873
	貸倒引当金	-		△ 2,839,000
その他固定資産				0
固定資産合計				235,806,814
資産合計				236,056,814
負債合計				0
正味財産				236,056,814

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘定し、回収不能見込額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	197,711,093	-	63,091	197,648,002
普通預金	588,907	63,091	-	651,998
小 計	198,300,000	63,091	63,091	198,300,000
特定資産				
奨学金準備資産	17,626,750	1,939,191	0	19,565,941
奨学金貸与金	21,251,000	0	908,000	20,343,000
未収利息	436,873	0	0	436,873
貸倒引当金	0	0	2,839,000	△ 2,839,000
小 計	39,314,623	1,939,191	3,747,000	37,506,814
合 計	237,614,623	2,002,282	3,810,091	235,806,814

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	197,648,002	(197,648,002)	-	-
普通預金	651,998	(651,998)	-	-
小 計	198,300,000	(198,300,000)	-	-
特定資産				
奨学金準備資産	19,565,941	-	(19,565,941)	-
奨学金貸与金	20,343,000	-	(20,343,000)	-
未収利息	436,873	-	(436,873)	-
貸倒引当金	△ 2,839,000	-	(△2,839,000)	-
小 計	37,506,814	-	(37,506,814)	-
合 計	235,806,814	(198,300,000)	(37,506,814)	-

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第327回長期国債10年	197,648,002	205,855,785	8,207,783
合 計	197,648,002	205,855,785	8,207,783

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額 基本財産受取利息の振替額	1,515,721
合 計	1,515,721

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	0	2,839,000	-	-	2,839,000